【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【公表番号】特表2006-504849(P2006-504849A)
【公表日】平成18年2月9日(2006.2.9)
【年通号数】公開・登録公報2006-006
【出願番号】特願2004-550153(P2004-550153)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｌ　75/04　(2006.01)
Ｃ０８Ｇ　18/75　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｌ　75/04
Ｃ０８Ｇ　18/75　Ｗ

【手続補正書】
【提出日】平成18年10月27日(2006.10.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ポリイソシアネート及び水素活性部分を有する分子、並びに任意的な連鎖延長剤及び／又は界面活性剤の混合物、を含んでなり、ポリイソシアネートがビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン化合物を含むポリウレタン分散液。
【請求項２】
ポリイソシアネートが（ｉ）トランス－１，４－ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン又は（ｉｉ）シス－１，３－ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン、トランス－１，３－ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン、シス－１，４－ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン及びトランス－１，４－ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサンの２種若しくはそれ以上の異性体混合物を含んでなるが、前記異性体混合物が少なくとも５重量％の前記トランス－１，４－ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサンを含む請求項１に記載の分散液。
【請求項３】
前記ポリウレタンが水性媒体中に分散されている請求項２に記載の分散液。
【請求項４】
前記水性媒体が５％よりも少ない残留有機溶媒を含む請求項３に記載の分散液。
【請求項５】
前記水素活性部分を有する分子が３００～１０，０００の重量平均分子量及び１．８～４．５の平均官能基を有するポリオール又はポリオールブレンドである請求項１に記載の分散液。
【請求項６】
前記ポリオールがポリエステル、ポリエーテル、ポリラクトン、ポリオレフィン、ポリカーボネート又はこれらのブレンドから選択された脂肪族又は芳香族ポリオールである請求項５に記載の分散液。
【請求項７】
前記分散液がポリマー連鎖延長剤を含む請求項１に記載の分散液。
【請求項８】

前記連鎖延長剤がピペラジン、エチレンジアミン又はビス（アミノメチル）シクロヘキサンから選択される請求項７に記載の分散液。
【請求項９】
前記分散液が３０～７５重量％の固形分を含む請求項１に記載の分散液。
【請求項１０】
前記分散液がアニオン性、イオン性、カチオン性又は双性イオン性外部界面活性剤を含む請求項１に記載の分散液。
【請求項１１】
前記分散液が内部界面活性剤によって安定化されている請求項１に記載の分散液。
【請求項１２】
前記ポリイソシアネート及び水素活性部分を有する分子、並びに任意的な連鎖延長剤及び／又は界面活性剤の混合物、を含んでなり、前記ポリイソシアネートがビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン化合物を含むポリウレタン分散液の製造方法。
【請求項１３】
請求項１に記載の分散液から製造された被覆、フィルム、エラストマー又は微孔質発泡体。
【請求項１４】
請求項１に記載の分散液から製造された紫外線又は光安定性被覆、フィルム又はエラストマー。
【請求項１５】
ポリイソシアネートが０．１～２０重量％の、ビス（イソシアナトメチル）シクロヘキサン以外の少なくとも１種のポリイソシアネートを含む請求項２に記載の分散液。